

安全データシート（SDS）

1. 化学品及び会社情報

製品名 : 標準液 pH9
会社名 : 株式会社タクミナ
住所 : 大阪府中央区淡路町 2-2-14 (〒541-0047)
電話番号 : 06-6208-3971 FAX 番号 : 06-6208-3977
担当部門 : 緊急連絡先：品質保証部
電話番号 : 079-679-2215 FAX 番号 : 079-679-5775
推奨用途および使用上の制限 : pH 校正用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性
引火性液体 : 区分に該当しない
自然発火性液体 : 区分に該当しない
健康有害性
急性毒性（経口） : 区分に該当しない
生殖毒性 : 区分 1B
環境に対する有毒性
水生環境有害性 短期（急性） : 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性） : 区分に該当しない



シンボル :
注意喚起語 : 危険
危険有害情報 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分 : 四ほう酸ナトリウム十水和物 約 1%
水 約 99%

官報公示整理番号
化審法 : 1-69 CAS 番号 : 1303-96-4

4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移動する。気分が悪いときは医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水、石鹸で十分に洗い流す。
目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。必要に応じて眼科医の処置を受ける。
飲み込んだ場合 : 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤 : 特になし
消火方法 : すみやかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置

：作業の際は適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項：流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

：漏液場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：皮膚に付いたり、吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。

保管：直射日光を避け、容器を密栓して冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料 ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：蒸気が発生する場合は、局所排気装置を設置する。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

保護具：手の保護具；不浸透性保護手袋
目の保護具；ゴーグル型保護眼鏡
皮膚および身体の保護具；保護衣（長袖作業衣）

9. 物理的及び化学的性質

形状：液体
色：無色透明
臭い：無臭
pH：9.2 (25℃)
融点／凝固点：データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし
可燃性：不燃物
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：データなし
引火点：不燃性
自然発火点：不燃性
分解温度：データなし
動粘性率：データなし
溶解度：水とどんな割合でも混合
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)：データなし
蒸気圧：データなし
密度及び／又は相対密度：約 1 g / mL
相対ガス密度：データなし
粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性：通常条件で安定である。

反応性：特になし

避けるべき条件：日光、熱

混触危険物質：情報なし

11. 有害性情報

急性毒性： 経口	： 区分に該当しない
経皮	： データ不足の為、分類できない
吸入（蒸気）	： データ不足の為、分類できない
吸入（粉じん・ミスト）	： データ不足の為、分類できない
皮膚腐食性／刺激性	： データ不足の為、分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	： 区分に該当しない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	： データ不足の為、分類できない
生殖細胞変異原性	： データ不足の為、分類できない
発がん性	： データ不足の為、分類できない
生殖毒性	： 区分 1B
特定標的臓器毒性（単回暴露）	： 区分に該当しない
特定標的臓器毒性（反復暴露）	： 区分に該当しない
誤えん有害性	： データ不足の為、分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性（急性）	： 区分に該当しない
水生環境有害性（慢性）	： 区分に該当しない
残留性／分解性	： データなし
生体蓄積性	： データなし
土壤中の移動性	： データなし
オゾン層への有害性	： データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	： 多量の水で希釈し、pH を確認した後、下水に流す。 又は、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
容器	： 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する

14. 輸送上の注意

国内規制	： 適用法令なし
国連分類	： 該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	
・輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れなどがないことを確認する。	
・転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。	

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	： 該当しない
化学物質管理促進法（P R T R 法）	： 該当しない
労働安全衛生法	： 名称等を表示すべき危険物及び有害物 （ほう酸及びそのナトリウム塩） 名称等を通知すべき危険物及び有害物 （ほう酸及びそのナトリウム塩） 濃度基準値設定物質

16. その他の情報

※記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の危険・有害性があり得るため、ご使用の際には用途・用法に適した安全対策を実施の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。